

使用済み保護具の回収・リサイクルシステム「ミドリ ワイダクス」が 「2018年度グッドデザイン賞」を受賞

この度、ミドリ安全株式会社の「MIDORI WIDEACS(ミドリ ワイダクス)」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2018年度グッドデザイン賞を受賞しました。(受賞カテゴリー：社会基盤システム/インフラストラクチャー)「ミドリ ワイダクス」は、広域認定制度(*)を活用し、使用済みで産業廃棄物となった安全衛生保護具を、全国規模で回収・リサイクルするシステムであり、安全衛生保護具業界の先駆けとなる取り組みとして、その意義と企業姿勢が高く評価されました。当社では今回の受賞を契機に、業界最大手としての牽引力を発揮しながら、より一層、地球環境の保全と持続可能な社会の形成に役立つべく、努めてまいります。(* 環境大臣認定、廃棄物処理法 15条 4-3)



- 名 称：MIDORI WIDEACS (ミドリ ワイダクス)
- 概 要：ミドリ安全は、独自に開発・製造した安全衛生保護具を、全国に広がる販売拠点から、全国のお客様にダイレクトにお届けする販売スタイルに加え、使用済み製品をお客様から回収・リサイクルするためのシステム「ミドリ ワイダクス」を構築しました。「ミドリ ワイダクス」は、広域認定制度に則り、複数の都道府県にまたがって、廃棄物となった当社製品を回収することができ、回収した使用済み製品は、産業用資材等として再利用されます。この安全衛生保護具製造販売業界の先駆けとなる取り組みを通じ、ミドリ安全は、持続可能な循環型社会の形成に役立つべく、より安全・安心なリサイクルの実現を目指します。

◎ ミドリ ワイダクスのメリット

- ① 広域認定制度を活用し、廃棄物の不適正な処理を抑制すると共に、産業廃棄物減量化を推進。埋立廃棄物を少なくし、日々減少する最終処分場の残余年数問題に寄与します。
- ② マテリアルリサイクル(ユニフォームとヘルメット)では、焼却処分する場合に比べ、他の製品の原料として利用するため、二酸化炭素の排出量を大幅に減らすことができます。
- ③ 社名・ロゴマークの付いた使用済み製品が犯罪に使用されたり、不法投棄されたりしないよう、責任ある管理体制のもとで運営します。
- ④ 使用済み製品は産業廃棄物として扱いますが、マニフェストの発行が不要なため、お客様の産業廃棄物管理業務が軽減されます。回収にあたっての手続きも簡単です。

◎ 環境保全に向けた さまざまな取り組み

- ① 本社や生産部門での ISO14001 認証登録。
- ② 国内販売拠点(181 店)を束ねる支社(27 箇所)全てで、環境省「エコアクション 21」を認証登録。
- ③ 温室効果ガスの排出量削減に貢献する「カーボンオフセット・ユニフォーム」の販売、

「プランテックス ユニフォーム・作業手袋」など「タイプI環境ラベル(エコマーク)」新基準で認定されたイノベティブな商品の開発。

- ④ 2010年7月 ユニフォームで広域認定制度の認定を取得。
2011年11月 ヘルメットで広域認定制度の認定を取得。
2017年7月 安全靴(革製を除く)・作業靴・長靴、手袋(革製を除く)、マスク、メガネおよび安全帯で広域認定制度の認定を取得。
- ⑤ 2017年12月 上記の取り組みと共に、以前より進めてきたエコマーク認定商品を始めとする、環境配慮型製品の開発・拡充が合わせて評価され、公益社団法人日本環境協会主催の「エコマークアワード2017」において「最優秀賞」を受賞しました。

◎ ミドリ ワイダクス 情報 URL

<https://www.midori-anzen.co.jp/ja/eco/recycle.html>

- 受賞者：ミドリ安全株式会社 代表取締役社長 松村 不二夫
プロデューサー：同社 企画管理部 部長 久保 健二
ディレクター：同社 企画管理部 次長 池田 和吉、土屋 隆太、
同社 環境管理室 次長 三上 宏、次長 阿賀 勝
デザイナー：同社 企画管理部 デザイン室 次長 住友 太郎、中村 宗一郎

- グッドデザイン賞審査委員による評価コメント：

「安全衛生保護具業界最大手のミドリ安全が、業界初となる回収・リサイクルシステムを構築した意義を高く評価した。その過程におけるカーボンフットプリントの削減にも厳しく基準を設けるなど、表面的な活動にとどまらず、覚悟と責任を持って取り組む姿勢も素晴らしい。こういった活動を通じ、業界にとって力強い牽引力を発揮しながら、製造販売を行う様々な業種間で、サステイナブルなものづくりに対する機運が高まることを期待したい。」

- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ

<http://www.g-mark.org/award/describe/48187?token=9ioXEKbpDE>

グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」に出展

本年 10月31日(水)から開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」において、「ミドリ ワイダクス」がパネル展示で紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2018 - 2018年度グッドデザイン賞受賞展 - <http://www.g-mark.org/gde2018/>

会期：10月31日(水)～11月4日(日) 会場：東京ミッドタウン(東京都港区六本木)

グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。



このプレスリリースに関するお問い合わせ先

ミドリ安全株式会社 企画管理部 TEL：03-3442-8291